

迎春

「夢と希望の持てるまちづくり」
の実現に向けて

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい平成十九年の新春を迎えられ、謹んでお慶びを申し上げます。

また、旧年中は市行政運営に對しまして、深いご理解ならびに温かいご支援とご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、地方分権社会の進展とともに、周辺の自治体再編も整い、新たな「まちづくり」が一斉にスタートいたしました。かすみがうら市におきましても、合併二年目を迎え、本格的な市政づくりが進められているところでございました。

が、突然の出来事により市政が大きく混乱し、まさに激動の一年となりました。

そのような中、私は民間人から市長に就任し、五カ月が経過いたしました。市政への信頼回復を目指すために公約として掲げた「市民との対話・協働の市政づくり」、「市政の透明化」、「行政経営への転換」、「市政の一体化」の実現のために、これまでの考え方や取り組みを再考するとともに、市民とのふれあいや参加を積極的に進め、情報の公開、入札制度の公平、透明、競争性ある改善や職員採用の試行的見直しを進めてまいりました。

本年は、私が目指します「誰もが夢と希望の持てるまちづくり」を実現するためにも大変重要な年にとらえ、さまざまな行政課題に取り組みとともに、市の一体感醸成を大きく前進できる年にしたいと思っております。

いま、国内経済は、緩やかな回復基調にあるといわれておりますが、地方を取り巻く情勢は、依然として厳しい状況が続いており、自治体におきましても、三位一体改革による税源委譲や地方交付税改革などにより財政政改革を駆使した自治能力の向上が強く求められております。

私は、「かすみがうら市らしさ」を追及しながら、目標の具現化に向け、今後とも努力していく所存でございますので、引き続きまして、市民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、平成十九年が明るく希望に満ちあふれた年となりますことを念願いたしますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

かすみがうら市長 昨 年 迄

この地で 根を張り 種を播く

市の底力
農業後継者
を応援

図：農業委員会
☎内線 2433

映画「恋するトマト」で主人公の居住地として広く紹介されたかすみがうら市。映画は、結婚や農家を継ぐことに不安を抱く独身男性が、フィリピンで素朴でやさしい愛と農業を改めて実感し、実家に戻って農業を続けるという話。当市において、主人公の抱いた不安は映画の中だけの絵空事ではないかもしれません。総農家数 3,004 戸（県内 10 位 / 44）、耕地面積 4,297 ヘクタール（県内 19 位 / 44）を誇る、当市の農業。その後継者は、市の農業発展と少子化を打開するための重要な役割を担っているといえます。そこで、市は地元で働く後継者を次の施策で応援しています。

△データは平成 18 年集計



外国籍花嫁を奨励している山形県戸沢村に視察研修

① かすみがうら市 結婚相談員 を委嘱

「身近に結婚の相談をする人がいない…」 「誰に相談したらいいのかわからない…」 という方のために、結婚相談員 34 人を委嘱し、結婚事業を推進しています。相談員は、結婚相談委員会によって、研修会や情報交換などを行なっています。秘密はかすみがうら市個人情報保護条例の規定によって堅く厳守していますので、安心して各地区の結婚相談員にご相談ください。



軽井沢でのカップリングパーティーでは 6 組がカップルに

② ふれあい交流事業 カップリングパーティー を開催

石岡市、土浦市、かすみがうら市の 3 市の農業委員会が主催するふれあい交流事業「カップリングパーティー」を平成 18 年度も長野県軽井沢万平ホテルで、12 月 3 日に開催。男性は 3 市に居住している方、女性は県内各地より応募があり、男女 20 人ずつ、合計 40 人が参加しました。結果は、6 組のカップルが誕生。記念品と参加者全員からエールが贈られました。

③ 農業後継者の結婚に 感謝状・記念品、媒酌人に 感謝状・謝金 でお祝い

市内の農業後継者の結婚当事者に感謝状・記念品を、また、媒酌人（結婚当事者を紹介し、お世話した方）に感謝状・謝金を贈呈します。対象者は、次の 3 点に該当し、農業委員会の会長が認定した方が対象となります。① 農業経営の規模が 50a 以上あり農業従事日数が年間 60 日以上、② 結婚後、農業後継者または配偶者のいずれかが主として農業に従事し、③ 平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までの間に結婚された(する)方。該当すると思われる方は、3 月 9 日（金）までに農業委員会事務局まで相談・申し込みください。

現在募集中

魅力いっぱい！＜農業者年金＞

国民年金の第 1 号被保険者で、年間 60 日以上農業に従事する 60 歳未満の方であれば、誰でも加入できます。また、農地を持っていない農業者や家族従事者も加入できます。

- ★年金は生涯支給。80 歳前に亡くなった場合でも、80 歳まで受け取れるはずの年金が一時金として遺族に支給。
- ★保険料の額は、月額 2 万円～6 万 7 千円単位で自由に選択。いつでも見直可能。
- ★認定農業者で青色申告をしている方には、国から最高 1 万円の保険料補助など。

専業農家に嫁いだ 花嫁



水稻・レンコン農家へ
H12. 11 結婚



小松菜・水稻農家へ
H17. 3 結婚

山口賢一 さん (33) 則子 さん (34)
瑞穂ちゃん (1) 牛渡 兵庫峰集落
「旧岩間町から大農家に嫁ぐも
すんなり順応しています。子
どもにもこの自然いっぱいの地
ですくすく育て欲しいです！」

小野滋之 さん (46) 干淑玲 さん (30)
美並 深谷二集落
「結婚相談員を通じて知り合
い中国のハルビンから嫁いで
きました。いつも夫婦で仕事
ができるから農業は楽しいです！」